

北海道天売高校 連絡船

第8号



「夢はでっかく 根はふかく」 校長 田尻勝敏



3月に入り暖かな日差しの日が多くなり、春がすぐそこまで来ていると感じられるようになってきました。

過日、第57回卒業証書授与式を多くのご来賓、地域の関係者の皆様方のご臨席を賜り、挙行できましたことを、まずもってお礼申し上げます。多くの方々に見守られながら卒業する4名の姿を見て、改めて地域の方々の温かな愛情で包まれ晴れの日を迎えたことが感じられました。

網野美咲さん、野上謙伍くん、野間拓海くん、三浦美咲さん、卒業おめでとうございます。4人は諸先輩方と同様、本校の校訓「克己」を大切に、働きながら厳しい環境に耐えて三年間勉学に励みました。その姿は素晴らしく賞賛に値するものであります。また、保護者の皆様、本当におめでとうございます。三年間子どもたちと共に重ねてこられた苦労も卒業証書授与式に臨む凜とした姿を見て報われたのではないのでしょうか。

先日、卒業生に相田みつをさんの「夢はでっかく 根はふかく」という言葉を贈らせてもらいました。花、花を支える枝、枝を支える幹は目に見えますが、その幹を支える根は見えません。しかし、根がしっかりと深く張らないと花は咲かないのです。天売高校での三年間、働きながらの学業は辛いとき苦しいとき投げ出したいときもあったと思います。しかし、愚痴を言わず、言い訳をせず、じっと耐えてきた4人の「いのちの根」は、しっかりと深く張っており、それらは、これからの道で必ず支えになってくれるはずだと話させてもらいました。私たちを取り巻く環境は、国際化、情報化の急激な進展により、知識基盤型社会やグローバル化への対応を求められるなど大きく変化してきています。その社会だからこそ、この言葉をしっかりと心にとどめ、さらなる成長と活躍をして欲しいと考えます。

4人が最上級生としてまとめてくれた平成26年度は、例年以上に学校が活性化していきました。土曜授業として実施した郷土学習である天売学、全員が全道大会へ進出し、初の全国大会出場を果たした定通体連、機械の故障を乗り越えて頑張った水産実習、多くの方々が来校し大変盛り上がった天高祭、3年振りに全道に駒を進めた生活体験発表大会、2年振りに優良賞を獲得した水産クラブ研究発表大会など、いつも活動の中心には4人がいました。これらの活躍は生徒にとって、学校にとって、地域にとって大きな財産となりました。卒業生が残してくれた財産は4人の在校生が受継ぎ、更に発展させてくれるはずで、新たな場所で頑張る皆さんは、今までとは視点を変え羽幌町の、天売島の、そして天売高校の未来のことを考えてきて欲しいと思います。

終わりに、本校の教育活動にご理解とご支援をいただいております教育振興会、同窓会、PTAの皆様を初めとする地域の方々のご厚情に感謝申し上げます、卒業の報告といたします。

第57回卒業証書授与式挙行 ～4名の生徒が卒業しました～

3月1日(日)、卒業証書授与式が厳粛に行われました。入学当初は3名でしたが、1年生の後期から野間拓海君を加え、4名での卒業となりました。これからは、それぞれの夢に向かって進学し、小さな学校から大きな希望を抱いて新たなスタートが始まります。



【卒業証書授与 網野美咲】



【卒業証書授与 野上謙伍】



【卒業証書授与 野間拓海】



【卒業証書授与 三浦美咲】



卒業担任より 高橋浩司



網野美咲さん、野上謙伍君、野間拓海くん、三浦美咲さん、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。また、卒業の日を迎えるまでの3年間、4名の学校生活を様々な面からご支援いただきました保護者の皆様や地域の方々に厚く御礼申し上げます。

入学から卒業まで3年間、担任という立場で4名の様子を見てきましたが、顔つきや言葉遣いの変化から人間的に大きく成長したことがうかがえます。近年の天売高校にとっては人数の多い学級ではありましたが、それぞれが人任せにすることなく自分自身の役割を果たし、互いに気を配りながら各種行事等に打ち込む姿が印象的でした。また、4名とも第一志望の学校に合格したことを大変嬉しく思います。

これから4名はそれぞれの進路に向かい、島を離れていきます。「一旗揚げる」という強い意志を持ち、覚悟を決めて新天地で活躍してくれるよう応援しています。4名全員が天売高校で学業と仕事の両立を3年間継続したということを誇りに思い、今後生活していく中で直面する様々な困難に打ち勝ち、たくましい大人に成長していってくれると信じています。

「感謝の気持ちを胸に」 網野美咲



天売高校に入学して良かった。私は本当にそう思います。振り返れば天高祭や部活動など楽しかったことばかり思い浮かびます。もちろん大変だったことも多くありました。これまでの卒業生も当たり前のようにやってきた学校と仕事の両立。やはりこれが私の中で一番大変だったことです。

朝早くに起きて仕事に行き夜は学校に通う。入学したての頃は慣れない生活に「3年間もちょうと両立できるのか」と不安に思っていました。しかしもう3年が経って今の私は確実に成長できた自信があります。天売高校に通っていたからこそできた最高の経験であり、今まで支えてくれた両親、お世話になった先生方には本当に感謝しています。私はこれから札幌へ進学して社会に出て働きます。ときには苦しい壁にぶちあたって辛いことも沢山あるでしょう。しかしこの3年間で学び培ったことは忘れません。何事も粘り強く取り組み、努力し続ける人間になれるよう一生懸命頑張ります。

「天高生の誇りを持って」 野上謙伍



高校生活3年間で多くのことを学ぶことができ、たくさんの思い出ができました。辛かったことや大変だったことはたくさんありましたが、その分楽しかったこともたくさんありました。天売高校という特別な学校で、他では経験できないことも多くあり、とても充実した学校生活を送ることができました。

学問と仕事の両立はとても大変なことでしたが、そのおかげで人間的にも大きく成長することができました。

学校生活では、人数が少ないことで大変なことはたくさんありましたが、少ないからこそできたこともあり、一人一人が仲の良い友達であることができました。また、行事を成功できた時の達成感もさらに大きく感じることもできました。

仕事では、学校生活では学べないことを学ぶことができました。特に、人とのコミュニケーションは、学校生活よりも深く身に付けることができました。

高校生活をこの天売高校で過ごせたことを誇りに思います。この3年間で学んだことをこれから先の人生で生かしていけるよう頑張ります。

「天高へ転校して良かった」 野間拓海



今年で無事に卒業できることになりました。1年目は、札幌から転校してきたということもあり、仕事と勉強の両立が大変で思うようにいかないことがたくさんありました。ですが、島民の人たちや先生、友達の支えがあり楽しく学校生活を送ることができました。この3年間は、今までにない経験をたくさんすることができました。この経験は、今後の札幌での生活に活かしていこうと思います。

これからの進学先での学校生活では、自分のやりたくないようなことにも積極的に行動し、後悔のない生活を送りたいと思います。

島民の皆様、先生方には本当にお世話になりました。ありがとうございました。

「天売高校で過ごした3年間」 三浦美咲



3年前の春、天売高校に入学し、無事今年度卒業できることになりました！始めは働きながら学校に通うのは、中学生の頃とは全く違う生活に慣れず毎日が眠たくて大変でした。しかし、学校に来たらおしゃべりして楽しませてくれる

友達がいたり、嫌いな授業もありましたが楽しくて好きな授業もあったりして3年間頑張っただけでこられました。

私は天売高校で3年間を過ごし、苦手な教科・得意な教科を改めて見つけることができ、苦手な物は今まで以上に勉強をするようになりました。また、看護師になりたいという一つだった夢から、自分の家庭の状態を考えるようになり、視野を広げて他の仕事も考えるようになりました。おかげで医療従事者になるという新しい夢を見つけ、専門学校への進学を決めることができました。このように物事の視野を広げてみることや自分自身を見直すことができるようになったのも、天売高校で過ごしたからだと思っています。天売高校は少人数だからこそできる思い出を残せたし、自分自身が成長できる場所だと思います。

最後に、先生方や友達、いつも支えてくれた島民の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。卒業してみんなと離れるのは寂しいし不安もありますが、新しい地で自分の決めた道を最後まで諦めず夢に向かって頑張りたいと思います。